

家庭ごみの有料化に関する陳情

(19 陳情第 76 号)

受理年月日	平成19年11月22日
陳情者	

(要旨)

裏面のとおり

杉並区議会

【要旨】

家庭ごみの有料化をしないこと。

【理由】

今年に入り、区長も「家庭ごみの有料化について検討をすすめる」を明らかにするなど、有料化の動きが急速に強まっています。7月には杉並区環境清掃審議会において「家庭ごみの有料化」を含む答申も出されました。

家庭ごみの有料化は一時的には減少しますが、やがて、ごみの増加に転化していくことは他の事例でも明らかであり、有料化でごみ問題解決されるものでもありません。

東京都のごみ量の変化を見ると家庭ごみが年ごとに減少傾向をたどっているのに対して、事業系ごみが有料化になってから増加に転じていることにも10年来示されています。ごみの大本である事業者の責任問題が問われています。

また、住民税増税に続いて、消費税の増税も今年の秋にも検討される動きもあります。収入の減少、負担増が強まる中、家庭ごみ有料化はさらなる区民への増税となり許されません。リサイクルと徹底分別、事業者と区民との共同の強化など勧め減量すべきです。